おしえて！

ととりの会について

ととりの会について
知り・広めよう！

ととりの会って？

正式名称は「民族教育の未来をともにつくるネットワーク愛知　ととりの会」。高校無償化裁判のときにつくられた支援団体「無償化ネット愛知（朝鮮学校にも差別なく無償化適用を求めるネットワーク愛知」が 2021 年 4 月 1 日から名前をととりの会に変更して、活動しています。会の名前には、朝鮮学校の権利が守られるような未来、民族教育を受けることを当たり前とする未来を一緒につくっていきたい、という想いがこめられています。

どんなことをしているの？

各種権利獲得運動

交流活動

朝鮮学校の教育環境整備

Activities 1　各種権利獲得運動

裁判が終わったとしても、高校無償化制度適用を求める運動は終わりません。ととりの会では、引き続き朝鮮高校にも無償化制度が適用されるよう運動を行なっていくほか、朝鮮学校が当たり前の権利を獲得するための運動を行ないます。

Activities 2　交流活動

公開・交換授業などを
企画してきました！

朝鮮学校支援の輪を広げるために、多くの人々に朝鮮学校に足を運んでもらい、交流する機会を設けていきます。朝鮮学校のことを知ってもらうこと、そして朝鮮学校に関わる人たちと顔の見える関係を築くこと、それが支援を広げていくための大事な一歩であると私たちは考えています。これまでは日本の大学・高校の先生が朝鮮学校で授業をする交換授業を行ってきましたが、それだけでなく、リクリエーション大会や餅つきなど、様々な交流活動を行っていく予定です。

Activities 3　朝鮮学校の教育環境整備

朝鮮学校に通う子どもたちが安心して学業や部活動等に打ち込めるよう、教育環境を整備するための支援（例：学校の清掃や教育備品の整理などの美化活動）を行います。そのほか、進路支援や多様化する教育ニーズに対応するための後方支援等（例：プログラミング教育、性教育）も行っていきます。

公式サイトや
Facebookにて
情報を発信中

もっと活動内容について知りたい方は　ととりの会　で検索！

朝鮮学校の未来をともに守り創造していきましょう！